

題字は駒井区社協会長

あけまして21世紀おめでとうございます

THE YEAR'S TOPICS <ゆうゆう>で秋祭り 2000年9月4日～8日

昨年の9月4日から5日間、城東区在宅デイサービスセンター<ゆうゆう>で秋祭りが行われました。期間中は輪投げや魚釣り、ミルクせんべいなどの屋台が用意され、利用者の皆さんは午後のレクリエーションの時間にその懐かしい雰囲気を楽しみました。なかでも大好評だったのが、ボランティアグループ「扇康会」による日本舞踊の舞台披露と盆踊りだったとか。「いいものを見せてもらた」と大喜びされた方もいて、盆踊りも馴染みの曲が流れると、すぐに手や足を動かされていたようです。

こうしたデイサービスにおける行事について、<ゆうゆう>の生活指導員は「大きな行事としては、この秋祭りや運動会、クリスマス会ですが、この他にもひな祭りや節分といった行事もあります。こうした行事は、外出の機会の少ないおとしよりは、単調な生活への刺激という意味で大切ですね。ですから、日ごろから、部屋の飾りつけや食事、レクリエーションで唄う歌などにも季節感を盛り込むようにしています。また、こうした行事によって、利用者の方の意外な面が発見できるなど、その後のケアやコミュニケーションにも役立つことが多いんです。もちろん、利



用者の方同士やボランティアさんとの輪ができるということも見逃せません」と話しています。

そして、行事になくてはならない存在がボランティアさん。踊りを披露された「扇康会」の皆さんをはじめ、日ごろから来てもらっているボランティアさんの力が大きいとスタッフ一同感謝しています。地域の多くの人のあたたかな力に支えられて<ゆうゆう>のデイサービスは運営されています。

城東区在宅デイサービスセンター<ゆうゆう>

利用対象 ■ 介護保険制度の要介護認定で“要介護”(1～5)“要支援”の認定を受けた方

利用時間 ■ 午前9時～午後5時15分

休 館 日 ■ 土曜・日曜・祝日・年末年始

問合せ先 ■ 在宅サービスセンター<ゆうゆう>

☎06(6936)1133



輝かしい21世紀を迎えて

社会福祉法人 大阪市城東区社会福祉協議会会長
駒井信義

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、ますますご健勝で輝かしい21世紀の幕開けをお迎えのこととお慶び申し上げます。

日ごろは、当区社協の諸事業に対し温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、我が国では急速な少子・高齢化、核家族化が進行している中で、昨年4月から施行された介護保険制度をはじめ社会福祉事業法の改正など、社会福祉の基礎構造の改革が進められています。

また、大阪市においても介護保険制度を円滑に実施するための介護保険事業計画を含む新たな「高齢者保健福祉計画」の推進に取り組み、さらに「障害者支援プラン」に基づく障害者の社会参加と平等の促進や、「児童育成計画」による総合的な子育て支援が進められています。

私ども区社協といたしましても、これらの社会構造の変化を踏まえ、民間活動の重要性を区民の皆様とともに認識し、行政・民間が相携えた展開を図ることが、社会福祉協議会の使命であると感じています。設立50周年を迎える本年を契機とし、より一層、区民の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、一層の努力をしてまいりたいと存じますので、当区社協の活動にご支援とご協力をお願いいたします。

皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。



2008年 オリンピック・パラリンピック 大阪招致活動にご協力を

城東区長 **藤井義信**

あけましておめでとうございます。

皆様方には21世紀の初頭をかざる新春を、ご家族ともどもお健やかに迎えることと、心からお慶び申し上げます。また、平素は市政・区政の各般にわたりまして格別のご支援、ご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。

21世紀は本格的な高齢社会となりますが、すべての高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して生活できる社会の実現を、区民の皆様方のご協力をいただきながら進めてまいりたいと存じます。

昨年4月より実施されました介護保険制度もおかげをもちまして順調に推移しております。介護を必要とする高齢者を社会全体で支え合うこの制度が高齢者福祉に大きな役割を果たすものと確信しているところでございますが、さらに充実した制度となりますよう推進してまいりたいと存じます。

さて、大阪市では2008年のオリンピック・パラリンピックの開催をめざし、いよいよ本年7月の開催都市決定に向けまして、世界を舞台に一層積極的に招致活動を展開いたしております。私どもといたしましても、夢と感動を与えるオリンピック・パラリンピックの招致をぜひとも実現したいと決意を新たにしておりますので、区民の皆様方の力強いご支援、ご協力を引き続きお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶といたします。

評議員 監事 常務理事 副会長

- 吉本 久雄 吉野 博昌 行田 一典 山内 米子 山本 嘉恵 森本 悦司 森下 忠司 松原 朝子 福井 成文 東野 正知 畑本 頼次 橋本 智明 新井 正章 二井 信孝 永田 美子 中道 美紀 中橋 紀子 中井 喜代一 東海 廣吉 塚本 廣子 田中 克治 高橋 輝人 高田 成久 清水 治和 嶋上 久義 塩見 利和 貞利 駒井 信美 小野 林司 小野 野夫 奥野 久夫 梅田 晋次 上西 孝夫 岩永 規男 井上 喜之 伊東 允二 板谷 一夫 碓氷 正逸 辻本 三郎 小泉 米子 宮地 英一 藤川 好正 松岡 嘉代子 濱本 隆夫 出口 武樹 墨原 健明 河村 武明 奥村 清治 後藤 義弘 辻藤 佐一 勝田 重春 吉田 定春 駒井 信義

役員一同

ボランティアビューローだよりは、ボランティアビューローと地域の皆さんをつなぐ情報コーナーです。

同じまちで、 すぐそばで

ボランティアビューローだより
TEL 6936-1133 FAX 6935-8737



「2000福祉ちょっと体験スクール」 城東区では34人の子どもたちが参加しました

昨年で8年目を迎えた「福祉ちょっと体験スクール」。小学3年生から中学生を対象に行っている当事業は、福祉教育の一環として、福祉施設でのボランティア活動を通じて子どもたちに「福祉」を考えてもらおうというものです。昨年は7月24日から8月26日に行われました。

城東区では、各小中学校から34人の子どもたちが参加。短い期間でしたが、それぞれ在宅サービスセンターや保育園などの施設の「福祉」の現場にふれることができました。



今日からできる、 ボランティアを始めませんか。

ボランティア活動には、必ずしも何か特技や技術がなければならないわけではありません。ちょっとした時間を活かして、今日からできることもたくさんあります。資格や年齢は一切問いません。お気軽にお問い合わせください。

- おとしよりの話し相手や家事のお手伝い
- 高齢者施設の行事のお手伝い
- 子どもたちの遊び相手
- おもちゃの寄付、またはおもちゃの修理
- 障害者の生活の手助けや行事への参加
- 各施設での昼食づくりのお手伝い
- 使用済みのテレホンカードや切手の収集

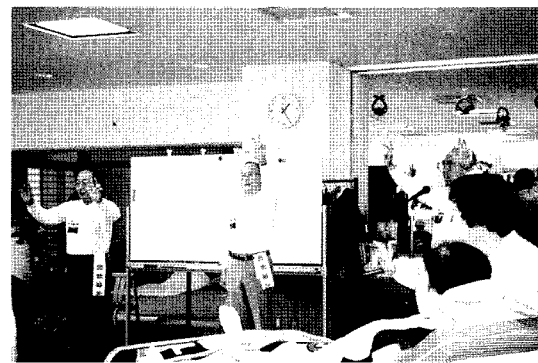


“寝たきりにならない、させない、作らない”をモットーに 音楽に合わせた歌体操をおとしよりたちと

いきいき歌体操グループ HAND (ハンド)

健康づくりやリハビリを目的として、歌を歌ってリラックスしたり、音楽に合わせて体を動かす「歌体操」を行っているのが、いきいき歌体操グループHAND。「Have A Nice Day?」(ご機嫌いかが?)の頭文字を名前としたこのグループは、大阪府の「シルバーアドバイザー養成講座」を修了された有志11人で昨年の3月に結成されたばかりだが、“寝たきりにならない、させない、作らない!”をモットーに積極的に活動を展開されている。城東区にお住まいで、HANDおおさかの代表を務められる藤田直也さんは「『お富さん』や『四季の

歌』など懐かしく、誰もが口ずさめる曲を選んで歌ったり体操しますので、高齢の方にも楽しんでいただいています。ある施設では、体が麻痺されている方が声にならない声を出して一生懸命に参加されているのを見て、とても嬉しかったですね。私自身、定年を迎える頃となって、健康うちに何か社会に役立つことはないかと思ったのがきっかけだったんですが、歌体操を通じて地域外の多くの人に出会えました。ボランティアといえば女性の方が積極的ですが、ぜひ男性にももっと参加していただきたいですね。会社勤めで養われたり



指を使った体操 (中央が藤田さん)

ーダーシップなども活かされると思います」と語られていた。

昨年10月に行われた「体操フェスティバル2000大阪」にもメンバーが参加し、ドイツなどからの参加者と交流したという〈HAND〉。グループの活発で明るい雰囲気もまた魅力のグループである。

介護保険で「自立」と認定された方へのサービスを始めています

城東区老人福祉センター

老人福祉センターは、地域のおとしよりに対し、健康や生活の相談に応じたり、健康増進、教養の向上、レクリエーションの機会などを総合的に提供する施設です。

当センターでは、介護保険の要介護認定で非該当(自立)と認定された方々に対して、介護状態にならないよう予防し、住み慣れた地域で安心して生活できるよう下記のサービスを実施しています。

ふれあい家事サービス

ふれあいヘルパーがお宅を訪問して、家事サービスや相談に応じます。

■対象

要介護認定で非該当(自立)と認定された65歳以上の方で、虚弱などのために支援が必要な方

■利用時間

週2時間以内
(月～土曜日の午前9時～午後5時)

■サービス内容

掃除、洗濯、買物、調理などの家事援助。生活、介護などの相談、助言

■利用料

介護保険の家事援助相当額の1割負担(1時間あたり約162円)

※派遣曜日や時間などは、担当者が事前に訪問し相談して決めます。



ふれあいデイサービス

住み慣れた地域でいつまでも生活できるよう、心身機能の維持・向上を図るデイサービスを行います。

■対象

①要介護認定で非該当(自立)と認定された65歳以上の方 ②ひとり暮らし、または高齢者のみの世帯の方

■利用時間

週1回4時間程度
(午前10時～午後3時の時間帯)

■開設日

毎週火曜、金曜の内1日
(祝日、年末年始を除く)

■場所

城東区老人福祉センター
(城東区中央3-5-1)

■サービス内容

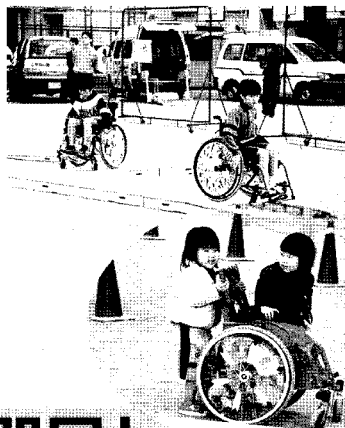
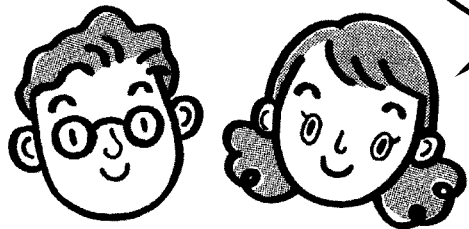
生活指導、レクリエーション、健康チェック、昼食弁当の提供などの介護予防

■利用料

1回につき
450円



これらのサービスの申し込みは、城東区役所健康福祉サービス課健康福祉係へ。(城東区中央3-4-29 ☎6930-9068～9069)



グラウンドでは、車いすの試乗や、車いすバスケフリースロー大会が行われた

わが地区で、手づくりの「福祉機器展」

童校下社協

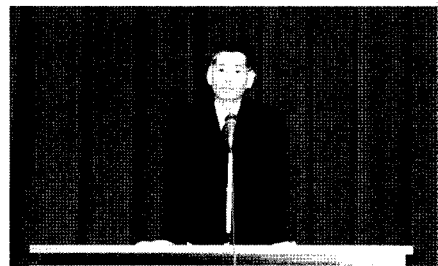
子どもからおとしりまでの幅広い世代が参加

昨年の11月11日、童校下社協と城東区社協の主催、城東区介護支援連絡会の共催で「うるおいのある豊かな町づくりをめざして」と題した「第3回 城東区介護福祉機器展」がすみれ小学校の体育館とグラウンドで行われました。当日は午前11時から開会、すみれ小学校・福嶋校長先生の『うるおいは心から』の講演もありました。会場には、車いすや歩行器といった福祉機器や介護用品の展示の他に、高齢者体験をしたり、童地域活動を紹介するコーナーが設けられていました。今回は地域の人たちによる手づくりの会場に、地域の子どもたちからおとしりまで幅広い世代の人たちが訪れていたのが大きな特徴だといえます。

今回の開催について、童校下社会福祉協議会の新田会長は「2～3年前にも憩いの家で小規模なものをやったことがあるんですが、スペースがなくて満足いくものではありませんでした。広いところであらためてやりたいなあという声地域の方々から出てきたところ、小学校の快諾も得られ実現したんです。私たちの住む童地区のすばらしいのは、住民の皆さんのコミュニケーションがよく、日ごろから地域の活動に対しても義務的にでなく自主的に参加されていることなんです。役員をはじめとするリ



広い会場を使って、車いすや介護用ベッドなどの福祉機器が多く展示された



「子どもたちは地域の宝。本来、子どもたちが持っているまぶしいばかりの優しさを育てる教育を、地域のおとしりの力を借りて行っていきたい」と話す福嶋校長



訪問入浴の実演



童校下社協の新田智章会長



童地域の日ごろの活動内容が展示、紹介された

ダーの方々の方も大きいと思います。今回の福祉機器展にも、そうしたわが童地区のすばらしいところが大いに発揮されたのではないのでしょうか。これからも、住民の一人ひとりの声を大切に、できることからどんどん活動を広げていきたいと考えてます」と語られました。

地域に開かれた小学校を会場に

また、会場がこれまでの在宅サービスセンターや在宅サービスステーションではなく、地域の真ん中にある身近な小学校で開催できた意義も大きいと新田会長は語られています。会場を提供していただいたすみれ小学校の福嶋校長先生は「学校は地域のものです。日ごろから地域の運動会や敬老会などにも

利用していただけてますが、その他にも、当校では運動会に来ていただいたり、文通したり、草花の植え方を指導いただいたり、日ごろから子どもたちが地域のおとしりとふれあう機会をつくっていただけてます。子どもたちは地域の力を借りて育てていかなければならないと考えていますからね。実際、子どもたちの方から地域の人たちに挨拶をしたり声をかけるようになったという話も聞いています」と、小学校が地域に開かれていることの大切さを話していました。

グラウンドでは車いす体験をする子どもたちの姿が多く見られた今回の福祉機器展。高齢社会における地域活動の一つのあり方を提示してくれたのではないのでしょうか。



グラウンドには車いすに対応した自動車の展示と実演が行われた

「ほんまにやさしい福祉のまちづくり」をめざして

～「小地域ネットワーク推進事業」がスタート予定～

平成12年度から、大阪市内のすべての地域社会福祉協議会で「小地域ネットワーク推進事業」が計画的に進められることになりました。当事業は、おとしりや子ども、障害のある方など誰もが地域の中で安心して生活できるよう、校下社協などの小地域で行われている地域住民の参加と協力による支え合い、助け合い活動を支援するものです。

城東区では、平成12年度は東中浜、放出、関目の3校下社協が実施することになりました。内容としては、見まわり活動、声掛け活動、ふれあい喫茶活動、世代間交流事業、子育て支援事業などが予定されています。



▲男性料理教室



世代間交流事業▲

● **じょうとう社協NEWS** ●●●●●●●●●●

**ご長寿・金婚
おめでとうございます**

城東区社会福祉協議会では、毎年9月に「高齢者福祉月間運動」の一環として、区内にお住まいの満80歳以上のおとしよりと金婚式を迎えられたご夫婦に心ばかりのお祝いをしています。

今年度は5,278人のおとしよりと205組(平成12年度区社協調べ)のご夫婦にお祝いの品をお贈りしました。

各校下社協では敬老会や友愛訪問を実施し、地域のおとしよりの長寿をお祝いしました。

また、9月18日には放出校下の高齢者、荒井きよさん(100歳)を駒井会長が訪問しました。いつまでもお元気で。



**赤い羽根共同募金運動
ご協力ありがとうございました**

「みんな一緒に生きていく」をスローガンに、今年度も戸別募金や

街頭募金に取り組みました。地域の方々をはじめ、公立の全小中学校や大阪信愛女学院の児童・生徒さんの熱心な活動により、たくさんの募金を集めることができました。

今年度もあたたかな気持ちとありがとうございました。



◎中央共同募金会

**硬貨募金活動980万円の
募金がありました
ご協力ありがとうございました**

昭和41年度から始まったこの活動は、昭和51年度までは「1円玉募金」とよばれていました。多くの人が見捨てるほど、1円玉はもう値打ちがないのかもしれません。立派な日本の貨幣です。「埋もれた1円玉に今一度光をあて、有意義に使えないだろうか」との発想から始まり、現在では「硬貨募金運動」と名称を変えて今年で35回目を迎えます。

今年度も多くの方々のご協力により、9,835,176円集まりました。この募金は区社協や校下社協の地域福祉活動の助成金として活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

● **おしらせ** ●●●●●●●●●●

心配ごと相談・法律相談

城東区社会福祉協議会では、区民の皆様の法律に関する相談や心配ごととの相談を受けており、それぞれ弁護士と民生委員が相談に応じています。

【法律相談】

毎月第4金曜日。午後1時~4時。(受付は午後3時まで)

※午後1時に相談を受けていただく順番の抽選を行います。申し込み多数の場合は10名(10番)まで。

ところ■在宅サービスセンター

「ゆうゆう」

問合せ■城東区社会福祉協議会

☎6936-1133

【心配ごと相談】

毎週月・水・金曜日。午後1時~4時(受付は午後3時まで)。

ところ■城東区役所1階相談室

問合せ■民生委員・児童委員連盟事務局(城東区福祉事務所) ☎6930-9872

**当区社会福祉協議会
会費を募集中**

城東区社会福祉協議会では、皆様の会費によって地域の福祉ニーズに応えられるよう、高齢者福祉活動や心配ごと相談、ボランティアによる援助活動、校下社会福祉協議会における老人食事サービスなどの諸事業を進めています。

皆様のご協力のおかげをもちまして、平成11年度は個人会員1,154人、法人会員11法人、団体会員30団体の申し込みをいただきました。

どうか、社協の活動の意義についてご理解・ご賛同を賜り、ぜひとも会員としてご協力いただきますようお願いいたします。

会費(運営寄付金)

正会員【個人】 1口 2,000円

賛助会員【法人】 1口 10,000円

**あつたか、ふつくら
ふとん丸洗い・
乾燥サービスを始めます**

ふとんの上げ下ろしが困難なおとしよりだけの世帯では、どうしても布団を敷いたままになりがちです。

城東区社協では、寝具の清潔保持を図ることを目的として、独り暮らしのおとしより、またはおとしよりのみの世帯を対象として、

実施期間(予定) ■

実施期間	内容	受付期間
平成13年 2月	丸洗い	~平成13年1月31日
平成13年 7月	乾燥	平成13年 6月1日~30日
平成13年11月	乾燥	平成13年10月1日~31日
平成14年 3月	丸洗い	平成14年 2月1日~28日

● **催し**

■城東区民新春たこあげ大会

手作りたこのコンテストをはじめ、創作たこの展示やたこの病院など、楽しい催しをたくさん用意しています。ご家族そろって、ご参加ください。

と き■1月14日(日)

午前10時~12時

ところ■蒲生公園

問合せ■城東区民ホール

☎6932-2000

※雨天の場合は、催し内容を変更し、区民ホールで実施します。

■成人の日「記念のつどい」

晴れて新成人となられた皆さんの人生の門出を祝って、「城東区成人の日記念のつどい」が開

布団丸洗いサービスを実施します。

利用対象■65歳以上で、寝具の上げ下ろしが困難な①独居の方 ②高齢者のみの世帯の方

※選考のうえ、利用者を決定します
利用枚数■お一人1セット

(掛布団・敷布団・毛布)
利用料■無料

申し込み・問い合わせは城東区社会福祉協議会事務局(☎6936-1133)

催されます。

ご友人お誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください(手話通訳も行います)。

と き■1月8日(祝)

午前10時~

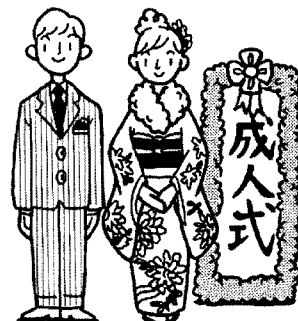
(受付は9時30分~)

ところ■城東区民ホール

対象■昭和55年4月2日~昭和56年4月1日に生まれた方

問合せ■区役所教育係

☎6930-9743



● **善意銀行だより** ●●●●●●●●●●

平成11年12月21日から平成12年12月11日までに、次の方々から預託がありました。皆様からの善意を有効に活用させていただきます。

〈金銭預託〉

- ・城東遊技業組合様.....600,000円
- ・松下精工労働組合様...30,000円
- ・永和信用金庫杉の子会様.....50,000円
- ・宗教法人真如苑様.....300,000円
- ・明るい社会づくり運動 城東支部様.....312,463円
- ・下司三千子様.....5,000円
- ・フォスター電機(株)様...42,722円
- ・藤江清治様.....5,000円
- ・大阪ガス(株)小さな灯運動様.....50,000円
- ・助野様.....100,000円
- ・奥井さくら様.....10,000円
- ・坂本恭子様.....50,000円
- ・三明敦子様.....50,000円
- ・永田由紀子様.....1,000,000円
- ・極楽橋今福地区 精霊流し委員会様.....80,000円
- ・中野京子様.....30,000円
- ・大阪東部ヤクルト販売(株)様.....30,000円
- ・匿名.....660,000円

合計3,405,185円

編集後記

今年度より、地域の方々による地域のためのさまざまな活動に対して補助を行う「小地域ネットワーク活動推進事業」がスタートします。これまでの本紙では「うちはこんなことしてます」で校下社協の動きを紹介してきましたが、ますます活発になる地域活動に期待が高まっています。今年もご健康で幸多きことをお祈り申し上げます。